

〔問題 1〕 降圧作用があるのはどれか。

1. α 刺激薬
2. ACE 阻害薬
3. バソプレシン製剤
4. アドレナリン受容体作動薬

【オリジナル問題】

〔問題 2〕 狭心症 angina pectoris の治療に用いる薬はどれか。 **2 つ選べ**。【第 106 回】〈正答率 19.3%〉

1. アンジオテンシン II 受容体拮抗薬
2. スルホニル尿素薬
3. ジギタリス製剤
4. 抗血小板薬
5. 硝酸薬

黒本成人看護学・循環器系 P. 27 【問題 75】

〔問題 3〕 ジギタリス服用時の説明で正しいのはどれか。 **2 つ選べ**。【第 92 回改】

1. 生野菜の摂取を控える。
2. 薬物血中濃度をモニターする。
3. 腎機能を指標として与薬する。
4. 飲み忘れた場合は次回に増量する。

黒本成人看護学・循環器系 P. 36 【問題 115】

〔問題 4〕 出血が **止まりにくくなる** 服用薬はどれか。【第 102 回】

1. β 遮断薬
2. ジギタリス
3. ワルファリン
4. ループ利尿薬
5. サイアザイド系利尿薬

黒本成人看護学・血液系・生体防御機構 P. 270 【問題 12】

〔問題5〕ワルファリンと併用禁忌なのはどれか。

1. ブドウ糖
2. カリウム製剤
3. ビタミンK製剤
4. グレープフルーツ

【オリジナル問題】

〔問題6〕気管支喘息 asthma に対する副腎皮質ステロイドの吸入療法について正しいのはどれか。

【第102回】

1. 副作用は内服より少ない。
2. 吸入後に含嗽はしない。
3. 食後の吸入が食前より効果的である。
4. 吸い込むタイミングで効果的な差はない。

黒本成人看護学・呼吸器系 P. 64 【問題 79】

〔問題7〕消化性潰瘍の治療に抗菌薬が処方される目的はどれか。【第91回】

1. 日和見感染の防止
2. 胆道感染の防止
3. 胃粘膜の微生物の除去
4. 正常腸内細菌叢の除去

黒本成人看護学・消化器系 P. 90 【問題 41】

〔問題8〕65歳の男性のAさんは上部消化管の内視鏡検査を受ける際、抗コリン薬を投与された。看護師がAさんに行う説明で適切なのはどれか。【第100回】

1. 検査直後から自動車を運転して帰宅できる。
2. 検査終了後の半日は飲食を禁止する。
3. 排尿困難を生じる可能性がある。
4. 腹痛が強くても下血がなければ様子を見る。

黒本成人看護学・消化器系 P. 91 【問題 44】

〔問題 9〕抗コリン薬の投与が禁忌の疾患はどれか。2つ選べ。【第 104 回】〈正答率 95.6%〉

1. 疥 癬 scabies
2. 緑内障 glaucoma
3. 大腿骨骨折 femoral fracture
4. 前立腺肥大症 prostatic hyperplasia
5. 前頭側頭型認知症 frontotemporal dementia

黒本老年看護学 P. 81 【問題 82】

〔問題 10〕A さん（54 歳、女性）は、排便困難のため外来を受診し、酸化マグネシウムとセンナとを処方された。腹腔内手術の既往歴がある。A さんへの指導で適切なのはどれか。【第 101 回】

1. 「運動は控えてください」
2. 「下痢が続いても心配ありません」
3. 「おなかの張りが続くようなら、また受診してください」
4. 「旅行をする場合は酸化マグネシウムの内服を控えてください」

黒本成人看護学・消化器系 P. 90 【問題 39】

〔問題 11〕9 歳の女兒。入院し 1 型糖尿病と診断された。入院 7 日、インスリン自己注射の指導時、児はペン型注射器を握り何度も大腿部に刺入しようとするが「やっぱり怖い」と言ってできない。自己注射を促す方法で適切でないのはどれか。【第 91 回】

1. みかんを大腿に見立てて刺入する練習に誘う。
2. 自己注射の必要性を再度説明する。
3. 自己注射を他児と一緒にするのを勧める。
4. 大人が自己注射をしているところをみせる。

黒本小児看護学 P. 59 【問題 265 改・状況抜粋】

〔問題 12〕痛風患者の指導で適切でないのはどれか。【第 88 回】

1. 血清尿酸値をコントロールの指標とする。
2. プリン体を多く含む食品を制限する。
3. 飲酒を制限する。
4. コルヒチンは定時に服用する。

黒本成人看護学・代謝系 P. 144 【問題 72】

[問題 13] 頭蓋内圧亢進を助長するのはどれか。【第 103 回】

1. 便秘
2. 酸素療法
3. 浸透圧利尿薬
4. Fowler〈ファウラー〉位

黒本成人看護学・脳神経系 P. 168 【問題 93】

[問題 14] 抗甲状腺ホルモン薬の副作用はどれか。2つ選べ。【第 103 回】

1. 多毛
2. 眼球突出
3. 中心性肥満
4. 肝機能障害
5. 無顆粒球症

黒本成人看護学・内分泌系 P. 229 【問題 72】

[問題 15] 前立腺癌 prostate cancer の治療薬はどれか。【第 104 回】〈正答率 59.7%〉

1. インターフェロン
2. α 交感神経遮断薬
3. 抗アンドロゲン薬
4. 抗エストロゲン薬

黒本成人看護学・腎・泌尿器系 P. 249 【問題 86】

[問題 16] Aさん（56歳、男性）は、化学療法後の血液検査にて好中球数 $300/\text{mm}^3$ であった。

Aさんの状態で正しいのはどれか。【第 107 回】〈正答率 92.1%〉

1. 入浴を控える必要がある。
2. 日和見感染症 opportunistic infection のリスクが高い。
3. 口腔ケアには歯間ブラシを用いる必要がある。
4. 化学療法の開始前と比べリンパ球数は増加している。

黒本成人看護学・血液系・生体防御機構 P. 272 【問題 24】

〔問題 17〕 腰椎転移のある食道癌 esophageal cancer の患者。癌性疼痛にフェンタニル貼付剤を使用しているが、右下肢に神経因性疼痛が頻発している。1 日に 4～6 回レスキューとしてのモルヒネ注射薬を使用しており、入眠すると 15 秒程度の無呼吸がみられる。緩和ケアチームで検討すべき対応はどれか。

【第 102 回】

1. 酸素吸入
2. 鎮痛補助薬の使用
3. モルヒネ注射薬の増量
4. フェンタニル貼付剤の増量

黒本成人看護学・消化器系 P. 93 【問題 55】

〔問題 18〕 非ステロイド性抗炎症薬で注意すべき有害作用はどれか。【第 95 回】

1. 薬物依存
2. 無月経
3. 消化性潰瘍
4. 糖尿病

黒本成人看護学・感染症 P. 294 【問題 36】

〔問題 19〕 A さん（57 歳、男性）は、肺癌 lung cancer で放射線治療後、放射線肺炎 radiation pneumonitis を発症し、1 か月半前から副腎皮質ステロイドにより治療中である。2 日前から 38.0℃の発熱と頭痛が出現し、検査の結果、前頭葉に膿瘍が認められた。現在の A さんの血液検査データは、白血球 12,000/ μ L、空腹時血糖 101mg/dL、HbA1c 5.9%、CRP 4.6mg/dL である。膿瘍の発症に関与した副腎皮質ステロイドの副作用はどれか。【第 103 回】

1. 糖尿病 diabetes mellitus
2. 易感染
3. 高血圧症 hypertension
4. 創傷治癒遷延

黒本成人看護学・呼吸器系 P. 71 【問題 108】

次の文を読み【問題 20】の問いに答えよ。

A ちゃん（11 歳、女兒）。眼瞼浮腫がみられたため、眼科を受診し治療を受けたが改善しなかった。その後、A ちゃんと母親が下腿の浮腫に気づき眼科の医師に相談したところ、特発性ネフローゼ症候群 idiopathic nephrotic syndrome を疑われたため、小児科のある病院を紹介され受診した。

〔問題 20〕A ちゃんは、ステロイド治療の開始後 10 日で尿蛋白が陰性となり、浮腫等の症状が改善した。入院後 3 週、ステロイド薬の副作用（有害事象）として、満月様顔貌が出現している。他に明らかな副作用（有害事象）は出現していない。ステロイド薬の内服を続けながら退院することになった。

A ちゃんの退院後の生活について指導する内容で適切なのはどれか。【第 106 回】〈正答率 74.5%〉

1. 日光を避ける。
2. 体重の測定は毎日行う。
3. 1 か月は学校を欠席する。
4. 入浴ではなくシャワー浴とする。
5. 満月様顔貌が気になる場合もステロイド薬の内服を続ける。

黒本小児看護学 P. 63 【問題 279】

〔問題 21〕一定レベルの血中濃度が最も長時間持続するのはどれか。【第 99 回】

1. 坐 薬
2. 舌下錠
3. 吸入薬
4. 全身用経皮吸収剤

黒本基礎看護学 P. 63 【問題 283】

〔問題 22〕抗不安薬を服用開始直後の患者で最も注意するのはどれか。【第 96 回】

1. 便秘
2. 起立性低血圧
3. 静座不能（アカシジア）
4. 遅発性ジスキネジア

黒本精神看護学 P. 70 【問題 261】

〔問題 23〕 選択的セロトニン再取り込み阻害薬〈SSRI〉について正しいのはどれか。【第 102 回】

1. パニック障害に対する効果はない。
2. 抗コリン作用は三環系抗うつ薬よりも弱い。
3. うつ状態が改善したら直ちに使用を中止する。
4. 抗うつ効果の評価は投与開始後 3 日以内に行う。

黒本精神看護学 P. 69 【問題 257】

〔問題 24〕 抗精神病薬を内服中の患者 A さんは、最近貧乏ゆすりが目立つようになり、「足がムズムズして落ち着かない」と訴えるようになった。A さんの状態で考えられるのはどれか。

1. 心気妄想
2. アカシジア
3. ジストニア
4. 悪性症候群

【オリジナル問題】

〔問題 25〕 オランザピン〈非定型抗精神病薬〉内服中の患者で最も注意しなければならないのはどれか。
【第 99 回】

1. 高血圧
2. 高血糖
3. 高尿酸血症
4. 高アンモニア血症
5. 高ナトリウム血症

黒本精神看護学 P. 70 【問題 259】

次の文を読み【問題 26】の問いに答えよ。

A さん（70 歳、男性）は、65 歳の妻と 2 人で暮らしている。A さんは 67 歳のときに安静時に振戦が現れ、パーキンソン病 Parkinson's disease と診断された。ヤール Yahr, M. D の重症度分類ステージⅢで、要介護 3 である。A さんの症状として、仮面様顔貌、小刻み歩行および前傾姿勢がある。歩行練習を行っており、排泄は時間はかかるが自分でできている。A さんの長男夫婦は車で 1 時間のところに住んでおり、週末に様子を見にきている。A さんは訪問看護を 2 週間に 1 回利用している。

〔問題 26〕 A さんは、ドパミン受容体刺激薬とレボドパ（L-dopa）を内服している。妻から「まったく動けない時もあれば、目を離している間に動いて、転んでいることもある」と訴えがあった。A さんへの対応に関する妻への訪問看護師の指導で適切なのはどれか。【第 100 回】

1. 「内服と症状との関連を観察しましょう」
2. 「副作用が出ているので、お薬を止めましょう」
3. 「お薬が効いてきたら、好きなようにさせてあげましょう」
4. 「転倒の危険があるので、目を離さないようにしましょう」

黒本老年看護学 P. 132 【問題 296 改・状況抜粋】

〔問題 27〕 加齢による薬物動態への影響で正しいのはどれか。【第 99 回】

1. 半減期が短縮する。
2. 水溶性薬物の血漿濃度が低下する。
3. 脂溶性薬物が体内に蓄積しやすくなる。
4. 血漿蛋白と結合する薬物は薬効が低下する。

黒本老年看護学 P. 79 【問題 74】

〔問題 28〕 骨粗鬆症について誤っているのはどれか。【第 92 回】

1. 副腎皮質ホルモンの長期投与で起こる。
2. 手関節の骨折が起きやすい。
3. 血清カルシウム値は高値を示す。
4. 活性型ビタミン D を治療に用いる。

黒本老年看護学 P. 116 【問題 233】

[問題 29] 薬剤とその副作用（有害事象）の組合せで正しいのはどれか。【第 107 回】〈正答率 35.5%〉

1. 副腎皮質ステロイド ————— 低血糖
2. ニューキノロン系抗菌薬 ————— 髄膜炎 meningitis
3. アミノグリコシド系抗菌薬 ————— 視神経障害
4. スタチン〈HMG-CoA 還元酵素阻害薬〉 ————— 横紋筋融解症 rhabdomyolysis

黒本基礎看護学 P. 65 【問題 297】

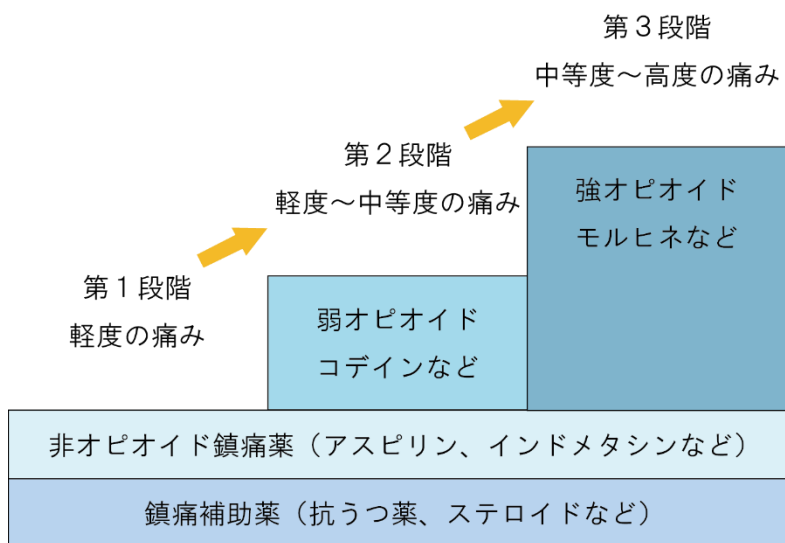
[問題 30] 貧血の治療で**誤っている**組合せはどれか。【第 92 回】

1. 悪性貧血 ————— ビタミンKの与薬
2. 再生不良性貧血 ————— 骨髄移植
3. 透析中の腎性貧血 ————— エリスロポエチンの与薬
4. 溶血性貧血 ————— 脾臓摘出

黒本成人看護学・血液系・生体防御機構 P. 279 【問題 54】

資料

オリジナル資料



黒本老年看護学解説 P. 137

ホーエン・ヤール（Hoehn&Yahr）の重症度分類

ステージⅠ：一側性障害、機能障害はないかあっても軽度

ステージⅡ：症状は両側性、姿勢保持はできる

ステージⅢ：立ち直り反射障害があり、活動は制限されるが生活は自立

ステージⅣ：高度の機能障害（起立・歩行はかろうじて可能）、自力での生活は困難

ステージⅤ：要介助、立位になれず車椅子・ベッド上での生活となる